

the apple

Erwin ♂
x
Levi ♀

of my eye

the apple of my eye



////////// attention //////////

エルヴィン(男性)×リヴァイ(女性)

女性に生まれ変わったリヴァイが
エルヴィンと再会するところから
はじまるものがたりです。

リヴァイは女性として生活しています。



普段立ち寄らない街まで
足を延ばした
古書店巡りの帰り道

大収穫だ…

芳ばしい香りに
誘われて入った
アップルパイ専門店

お待たせ
致しました

ありがとう

SMITH'S

コト

グラニースミスの
アップルパイに
アイスティ…



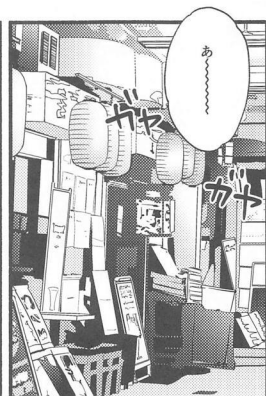
エル...ヴィン...?



リヴァイ!

そこに、君がいた







え

さても大変な役割を
させてしまったから
申し訳ない

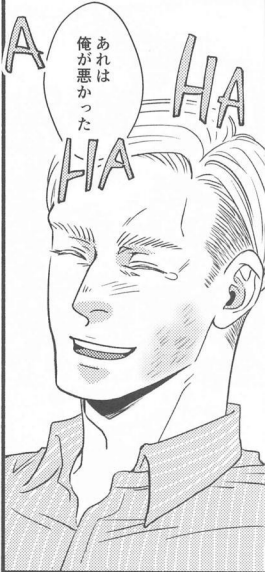
ミケ!

さても大変な役割を
させてしまったから
申し訳ない

現代の栄養状態で
高身長になって
いる可能性は
考えていたんだが

まさか
女性になって
いるとは...

何とかわかって
モリウモ
連絡先を交換
したよ



あれは
俺が悪かった

HA HA HA



もちろん!

確かに
今までにない
ケースだが

お前としては
問題ないんだろ?



あの頃のリヴァイ……?

……

ぽん

ま、あの頃は
大したお料理
ができたよ



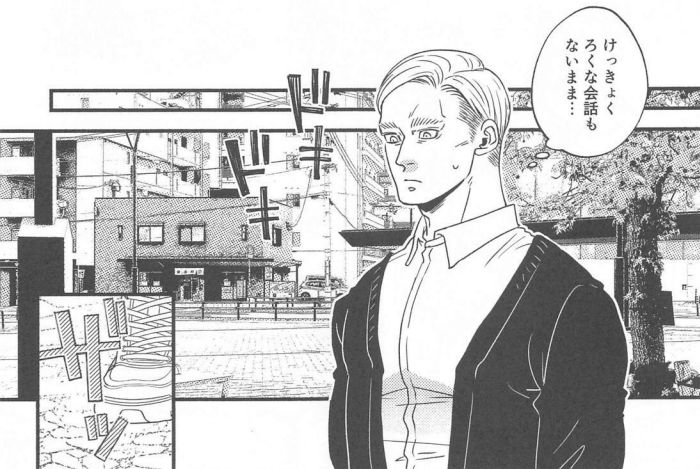
体なんて
ただの器だ
俺は魂と魂で
愛しあ

キラ



まあ、蹴りが
入らなかつただけ
有難いと思うんだな

あの頃の
リヴァイだったら
笑い話じゃ
済まなかつたぞ





なっ……!!

なんて
恰好を……!!



エルヴィン
お前を試しにきた

口では
何とも言える

俺が女だなんて
本当は気持ち悪いと
思っているんだろう？

めい
ぎ



……
そんなに
見えて
いられないのか

いいから
これを!

はっ
ッ



リヴァイ!!?



誓って…
俺は

紳士的に
お前をエスコートして
正式な交際を
申し込むつもりで…

今はまだ院で
研究をしている身だが
ちゃんとした就職先を
探してゆくゆくは…

その話をする
ために来たんだ

それなのに
おまえは—



?
わかってる

何の話を
してるんだ?

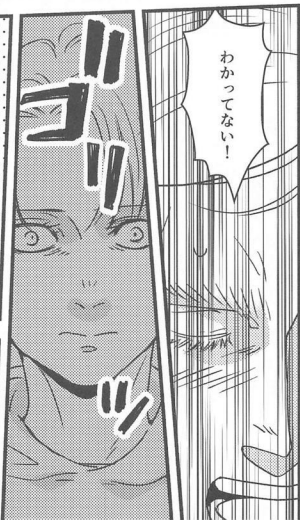


おま…

……すまない



—エルヴェイン、



わかってない!

リヴァイ!



ホテルに、

行ってもいい



だだだだ

俺たちは
まだ――



俺は
お前のことを
思い出してから

お前に抱かれる
夢を数えられる
くらい見た

それは
俺だって――

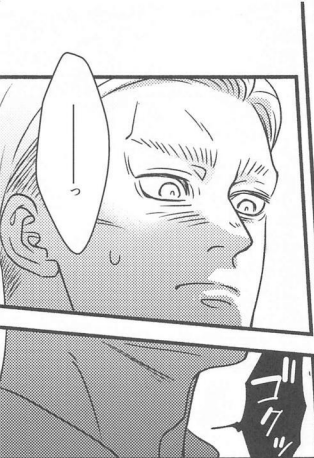


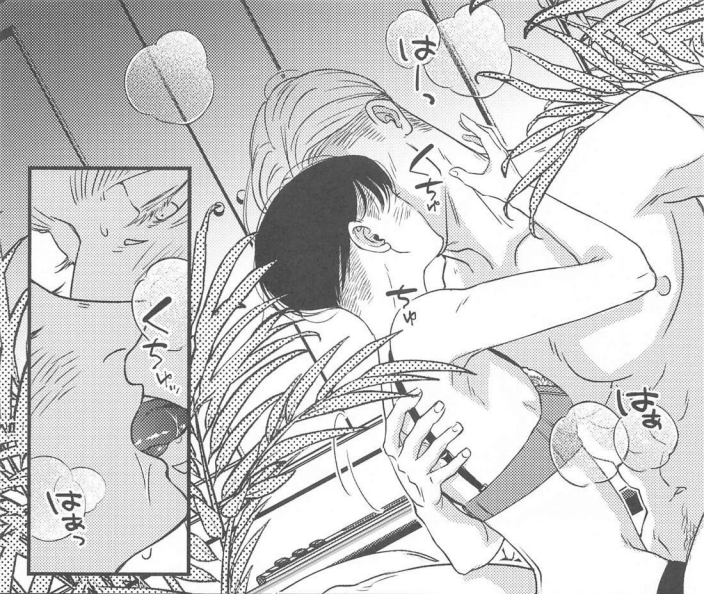
会いたかった

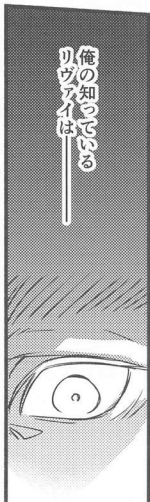
はじめは
臆気だった
夢に出てくる
『きらきら』が

あるとき
くつきりとした
男の姿になって、
今やっと目の前に
存在している――













リヴァー……

???



遊……

ガキの頃の
愛読書は
りぼんで

いつか俺にも
記憶の中の王子様が
迎えにきてくれるって
信じていた

甘いものも
嫌いじゃないし

居酒屋に行ったら
まずフアジー
ネーブルを頼む……

次は
レゲエパンチだ



クズッ

……それは
俺のことだと
思ってもいいかな？

コクッ

でも、
俺は……

あのころの
兵士長だった
リヴァーじゃない……

お前が
会いたかったのは、
この俺か……？



きゅん

それを言ったら
俺だって今は
両親ともに健在だ

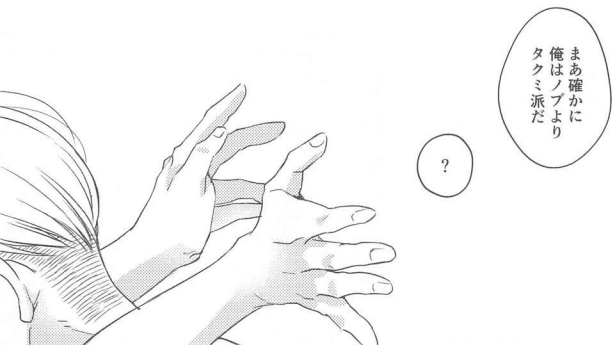
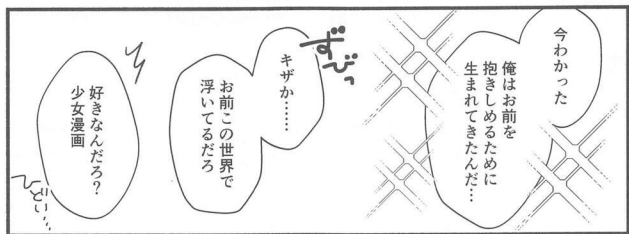
ミステリアスな
魅力には
欠けているぞ!!

おまえ
リヴァイだって
昔から――

綺麗なもの
柔らかいものが
好きだったじゃないか

突拍子もねえこと
言い出すのは
変わらねえな





カニ

同じように
運動しても
筋肉がつかねえんだ



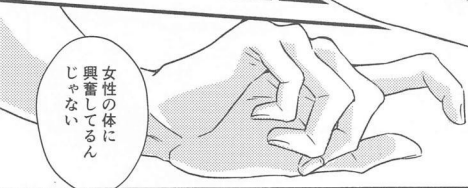
胸、なくて
がっかりしたか？

はじめから
期待してないよ

オイ



女性の体に
興奮してるん
じゃない



お前だから
興奮するんだ



……なんか

思ってたより
恥ずかしいな……





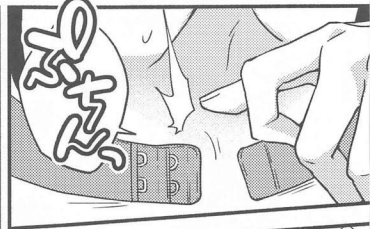
乳首が弱いのも
変わらないな？



違うの？
ええええ



今まで、口ではどんなに
嫌だと言っても
昂りを隠せない男の体が
いじらしいと
思っていたが――





!?



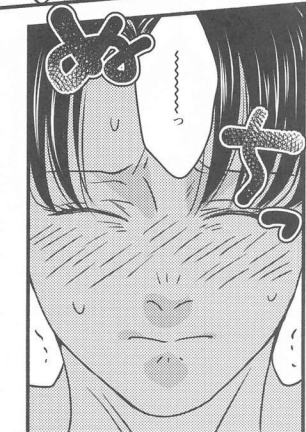
女性の体も
一緒だな



待って

待って

はっ



お

か



リヴァイ、

力では
もう敵わないぞ？

ぐんぐん...

す

ああ…すごいな

お、俺も

こんなん
なるなんて、

しらな—

糸を引くって
こういうことか…

とびとび

尻の穴まで
ぬるぬるだぞ

にゅるる

だめ、
そこはっ—

はあ

くちゅ

はあ

くちゅ

くちゅ

!?

トッサッ



すまじい
丸見えだ

エルヴィン!!



こうされるのが
好きだった
じゃないか

はぁ

はぁ

はぁ

きょ

今日は綺麗に
してないからっ

くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ



おい、そっちは
やめ——ッ

ビクン!!

ねえっ

あ!!
あ

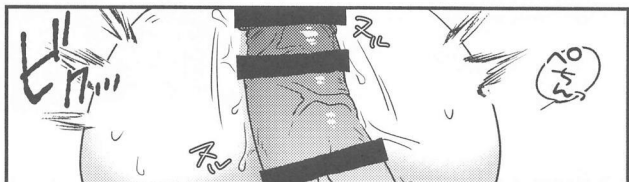
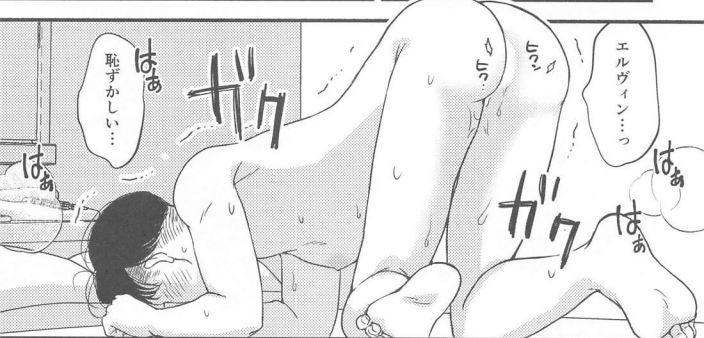
ちゅっ
ちゅっ

じゅっ
じゅっ





さあ、
リヴァイ
お尻を上げて





エルヴァイン、
も、ダメだ…



ローション
ぶちまけた
みたいだ



リヴァイ、
すごいよ



だって—



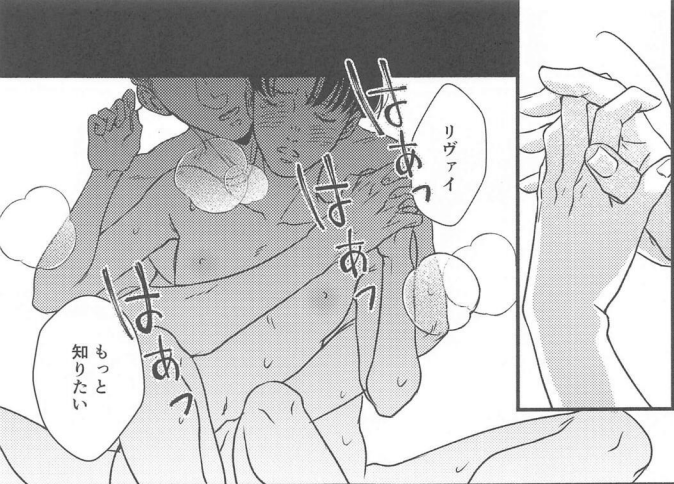
あつ、
ゆびっ—!!



ゆるゆるなのに
きつい…

ゆっ
ゆるいとか
言うな…ツツ





もっと
知りたい

リヴァイ

お前が見た
あの世界のことも

今の
お前のことも——



エルヴェイン

俺もだ、

リヴァイ

大丈夫か？

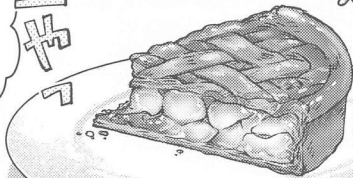
ん……

ちょっと
寝てた

ところで
どうしてあの店で
アルバイトを？

それは……

おいし……



ま
ま
ま

ま
ま
ま



紅茶もこだわって
いれてるんだって

リヴァアイも
きつと気に入ると
思ったの

うまい…

りんごも
甘酸っぱくて
最高~~~~~



うちの
アップルパイはね

グラニースミス
を使っているんですよ



それまで
おぼろげだった記憶が
洪水のように
溢れ出してきて…

この店にいれば
いつかお前に会える
気がしたんだ…



どうした？
リヴァアイ

そんなに
美味しいか？



なあ…

リヴァアイ

もしまた
生まれ変わって、

お前が俺を
超えるくらい
の大男になっても

髪や目の色が
違っても

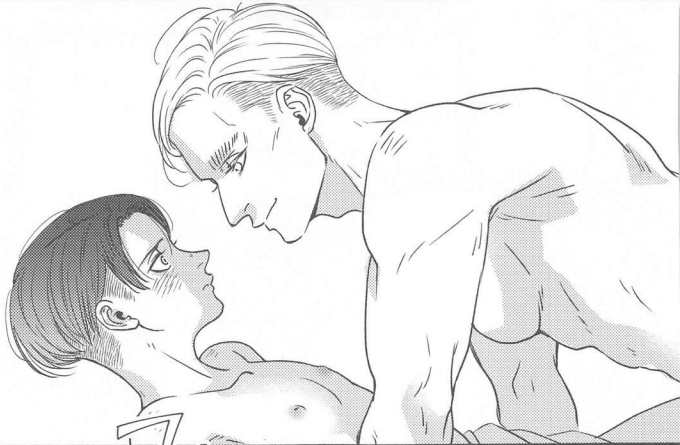
男でも女でも
犬でも猫でも…

俺は必ず
お前
の
こと
を
見
つ
け
出
す
よ

そんな
に
変
わ
っ
ち
ま
っ
て
わ
か
る
か
よ

わかるさ





そういえば…

どうしてあの瞬間が
トリガーになったのか
未だにわからねえな…

確かにスミスは
ありふれた
名前だね

あの頃だって
リンゴは特別な
もんでも
なかったし…

……そうだな



お前の剥いて
くれたリンゴは



各段に
うまかったような
気がするよ



そんなこと
ないさ



……そんなの
誰が剥いたって
同じだろ



ダメだ何も
思い出せねえ

いや——
思い出さなくても
いいんだ



新しい
思い出を作ろう

これから、
ふたりで



無自覚
プロポーズ…

そうか…

そうだ



きっと何か…
甘い思い出でも
あったんじゃないかな

リンゴの木が、
プロポーズしたのか…

そんな訳あるか



なかよし→花ゆめ育ちの茄子です。
今回、ぼんやりと浮かんでいたものがたりを「春のエルリ祭り」にちなんで、えっちでおピンクな本にしちゃおう！と息まいていましたが、描き進めるうちにエピソードは盛り盛りで、どんどん少女漫画になってしまって…。設定的にもちょっとどきどきなのですが、楽しんで頂けましたら幸いです。

セーラームーン世代としては、何度生まれ変わっても巡り合うミラクルロマンスはまさにエルリで…。それでも、ふと、過去の記憶に影響されない⁴転生後の本来の人格⁵とは…？？と考えてしまって。そんなところからきたお話でした。
(最終的には結ばれることは約束されているんですけど！)

ちょっと変化球の本作をお手に取っていただき、本当にありがとうございました。
またお目にかかれますように。

2024年3月 茄子



ご意見・ご感想をお待ちしております。

✉ マシュマロフォーム
次作の励みになります！

発行日：2024年3月10日
発行者：Farmette/茄子
Mail：nasubatake.el@gmail.com
X(旧Twitter)：@nasu_batake
印刷：しまや出版

※本作品は個人が作成したファンブックです
※無断転載・複写、ネットオークションやフリマサイトへの出品等、一般の方の目に触れる行為を禁止します



A.O.T.unofficial fanbook #07

Erwin × Levi

Farmette

2024.03.10